

整理番号	HT26140	分野	数学・自然	(キーワード) 数学的モデリング
------	---------	----	-------	------------------

国立大学法人岐阜大学

モデルを作って考えよう！サイエンスとテクノロジー

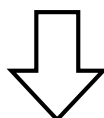
先生(代表者)	河崎 哲嗣(かわさき てつし)教育学部・准教授			
自己紹介	専門は数学教育ですが、科学・技術にも興味があります。学生の頃に、琵琶湖上で72時間連続定点観測をした強烈な思い出が、数学と科学・生活との接点の教材研究をする「気概」へと変化したのかも。趣味は、ものづくり・海外旅行・野球です(研究の世界に身を置かなければ、高校野球の指導者のままでした)。			
開催日時・主な募集対象	・平成26年8月23日(土) ・平成26年8月23日(土)	(対象)	・小学5, 6年 ・中学生	(人数) ・20名 ・20名
集合場所・時間	国立大学法人岐阜大学教育学部1階フロアー		(集合時間)	12:30
開催会場 (集合場所)	国立大学法人岐阜大学 住所:〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 アクセスマップ:(交通アクセス) http://www.gifu-u.ac.jp/access/			
内 容				
サイエンスやテクノロジーに興味を持っているキミ。沢山のことを知っているからといって、エンジニアなんて務まりません。実物や現象を良くながめて、色々触ってみて、実際に考えながら作ってみるのです。すると思いもしない新しい発見ができます。「数学がいったいどのように関わっているか」を考える楽しさを味わってみませんか!! 道具を活用して、基本的なモデルをイメージする「ものづくり」をしましょう。				
スケジュール			持 ち 物	
12:30~12:50	受付(岐阜大学教育学部)		筆記用具, はさみ, のり, 三角定規, 分度器, コンパス, 色鉛筆	
12:50~	開講の挨拶(科研費の解説・スタッフ紹介)			
13:00~13:40	ミニ講義『影の幾何学』 担当講師:河崎哲嗣			
13:40~13:50	休憩			
13:50~	教室移動・注意事項の説明、実習テーマ概要説明			
14:00~16:30	【小】「錯視のメカニズム~動くルービックキューブ」 【中】「季節による鍵の動きと影について」 担当講師:【小】長濱聖 【中】紀平武宏+学部・大学院生 ※時間内に 5~10 分間の休憩を 1 回実施します。		特 記 事 項	
16:30~17:15	クッキータイム(お茶、お菓子)、お茶を楽しみながら 3次元プリンターによるものづくりについての実演とミニ講義を行います。		保護者同伴での受講はできませんが、見学は可能です。	
17:15~17:35	まとめ「数学的发展モデルと科学・技術」			
17:35~	アンケート記入、未来博士号授与式			
18:00~	修了式、解散			

《お問い合わせ・お申し込み先》

所 属・氏 名：	国立大学法人岐阜大学教育学部・河崎 哲嗣
住 所：	〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1
TEL 番 号：	058-293-2238
FAX 番 号：	
E - m a i l：	tetsushi@gifu-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月11日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
河崎 哲嗣	H23-25	基盤研究(C)	23501187	小学校教員を志す文系大学生を対象とした数学的モデリング授業の開発研究
河崎 哲嗣	H19	奨励研究	19911012	中高及び高大接続を意識した特設単元における科学・技術の融合教材の開発研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。